

卒業の認定方針

群馬社会福祉専門学校

卒業に関する要件の適用については、学則第 24 条に定めにより、以下のとおり所定の修業年限の在学および卒業必要単位を修得した者に対し、卒業判定会議の議を経て校長が卒業を認定する。

ディプロマ・ポリシーを真摯かつ厳格に遵守する。

学科	修業年限	卒業必要単位数
福祉保育学科	2 年	80 単位
介護福祉専攻科	1 年	79 単位

「全学ディプロマ・ポリシー」

本学園は「仁」を建学の精神とし「知行合一」を教育理念とする。人間としての成長目標である「質実剛健」「敬愛」「至誠」「忠恕」を身に付け、以下の諸能力を実行できる学生に学位を付与する。

(注) 学位は学士、短期大学士、専門士を含む

「群馬社会福祉専門学校ディプロマ・ポリシー」

福祉保育学科では、所定の単位を修得し、全学ディプロマ・ポリシーと以下に示す諸能力を有するものは、保育士資格、幼稚園教諭二種免許状を取得することができる。

(1) 知識・理解

子どもの福祉・教育に関する知識を習得し、子どもをとりまく諸課題を多角的に考察できる。

(2) 汎用的技能

子どもの思いを引き出し、発達課題に対する支援方法を言語化、文章化できる。

(3) 態度・志向性

① 本学の仁の精神に則り、子どもの最善の利益を尊重できる専門職としての職業倫理を身に付けている。

② 子どもの発達に影響を与える家庭や地域の課題を福祉的視点から捉え、課題解決に向けた支援を家庭や地域に還元する意欲がある。

(4) 統合的な学習経験と創造的思考力

習得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、子どもをとりまく諸課題を自ら発見し、その解決に向けて地域や多職種と協同しながら主体的に取り組むことができる。

介護福祉専攻科では、所定の単位を修得し、全学ディプロマ・ポリシーと以下に示す諸能力を有するものは、介護福祉士国家試験を経て資格取得することができる。

(1) 知識・理解

- ① 介護の現場が求める介護福祉士としての基礎知識を習得している。
- ② 介護を必要とする人に関する基礎知識（心身の状況に応じた介護、新進のしくみ、関連する諸制度）を有している。

(2) 汎用的技能

- ① 介護を必要とする人及びその家族の個別ニーズを理解して、それを介護実践できる力を有している。
- ② 他職種と連携を取り介護を必要とする人その家族ニーズの満足度を高める力を有している。

(3) 態度・志向性

- ① 利用者及びその家族の個別ニーズに沿った個別援助計画を作成し、それを実践できる。
- ② 利用者及びその家族の満足度を高めることができる力を持つことができる。

(4) 総合的な学習経験と創造的思考力

- ① 介護を必要とする人及びその家族の個別ニーズを理解するための思考、判断力を有している。
- ② 介護福祉士に必要な倫理観を備え、介護現場で必要とされる思考、判断力を有している。

以上